

つくばヒト組織バイオバンクセンター公開文書

管理番号：BBC2021-003	※バイオバンク記入欄
研究課題名： 疾患糖鎖を有する分子標的を認識するプローブ開発	
<1. 研究の目的> <p>がん細胞など疾患細胞の表面に発現しているタンパク質は、それに対する抗体を用いた細胞標的治療のターゲットとして有効であることが知られています。治療の副作用を最小限に抑えるために、正常な細胞には発現せず、疾患細胞に特異的に発現するターゲットを選別することが重要ですが、そのようなタンパク質を見出すことは容易ではありません。</p> <p>糖鎖はタンパク質上の翻訳後修飾の一つであり、疾患により構造が変化することが知られています。この研究では、タンパク質上の糖鎖構造を詳細に解析することで、タンパク質+糖鎖情報を加味したターゲットタンパク質を選定すること、それに対する抗体作製技術を開発することを目的としています。</p>	
<2. 研究対象者> <p>西暦 2009 年 5 月～ 2026 年 3 月に当院で大腸癌の手術を受けた患者さん</p>	
<3. 研究期間> <p>つくばヒト組織バイオバンクセンター分譲審査委員会承認後～ 2026 年 3月 31日</p>	
<4. 研究の方法> <p>①大腸癌組織を使用し、免疫沈降という方法を用いてターゲットタンパク質を精製します。精製したタンパク質を用いてレクチンアレイという方法で糖鎖解析を行います。</p> <p>②レクチンアレイ解析において、再現性の良いデータが得られた場合、質量分析装置を使用して糖鎖の構造を決定します。</p> <p>③ 決定した構造に基づいて抗体を作製します。</p>	
<5. 試料・情報の項目> <p>「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについて のお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」 （2016年9月以前）により同意の得られた患者試料・情報</p> <p>■組織（対象臓器：大腸 対象疾患：大腸癌 ） <input type="checkbox"/>血液試料（ ） <input type="checkbox"/>その他試料（ ） <input type="checkbox"/>臨床情報（年齢、性別、病理診断、感染症の有無）</p>	
<6. 試料・情報の第三者への提供について> <p>該当なし</p>	
<7. 試料・情報の管理について責任を有する人> <p>国立研究開発法人 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 佐藤 隆</p>	

<8. 研究機関名及び研究責任者名>

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門
佐藤 隆

<9. 本研究への参加を希望されない場合>

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

<10. 問い合わせ連絡先>

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
所属・担当者名：つくばヒト組織バイオバンクセンター 担当 竹内朋代
電話・FAX：029-853-3715（土日祝日を除く9～17時）
メール：bank298@hosp.tsukuba.ac.jp